

第4回 気候市民会議まつもと Climate Assembly Matsumoto

2024年11月16日（土）13:00～17:00

松本市役所 本庁舎 大会議室

主催：気候市民会議まつもと実行委員会

参加者：無作為選出された松本市民 47名

本日の主題

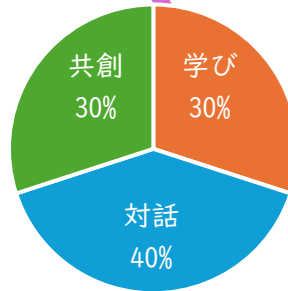
11月16日（土） 第4回
テーマ：気候変動対策の検討②

情報提供者：

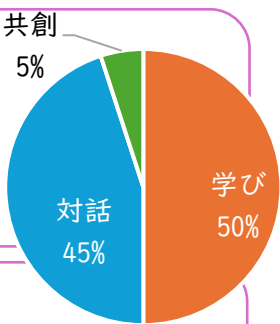
高木直樹さん
（信州大学名誉教授・特任教授）



グループ対話を中心に



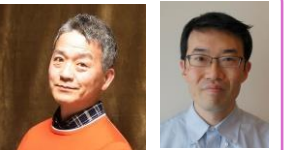
9月7日（土）第1回
テーマ：気候変動の現状
情報提供者：江守正多さん、浜田崇さん



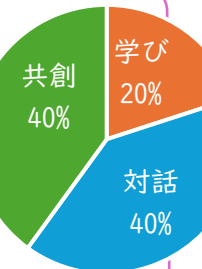
9月28日（土）第2回
テーマ：気候変動対策
情報提供者：平林高広さん、鈴木博史さん、Y-CAM



10月26日（土）第3回
テーマ：気候変動対策の検討①
情報提供者：平島安人さん、櫻井啓一郎さん



12月14日（土）第5回
テーマ：市民アクションプランの検討①



2025年1月25日（土）第6回
テーマ：市民アクションプランの検討②

2025年3月頃

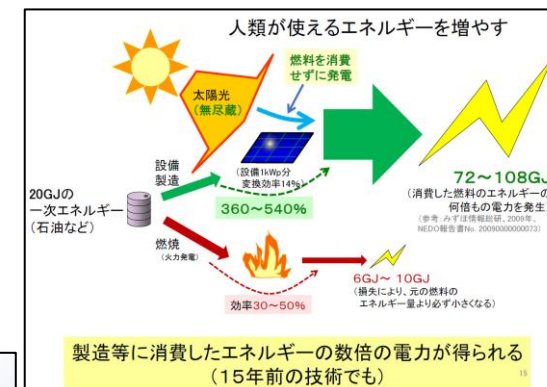
気候市民会議まつもと 報告会





第3回CAMのふりかえり

気候わかもの会議(Y-CAM)



2024.10.26 気候市民会議まつもと

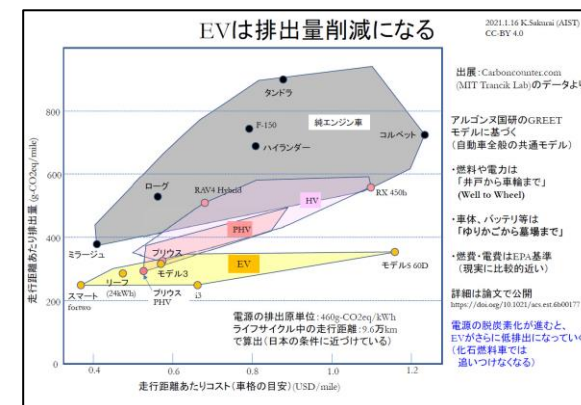
自然エネルギーネットまつもと

地域にあるものを活かす暮らし

太陽・大地・水・木・風をエネルギーへ

“地域にあるものを活かす暮らし”を目指して

自然エネルギーネットまつもと (エネットまつもと) 代表 平島 安人



気候変動対策の検討 実践者、研究者から情報提供を受けました

平島安人さん：「“地域にあるものを活かす暮らし”をめざして」

- エネット松本：2012年設立、誰でも会員として参加可能
- 社会の変革を考え取り組む市民グループ
- 「未来の代弁者」」として持続可能な社会のあり方を探求
- 啓発・普及、提案・提言、環境教育を活動の柱
- 長野県や松本市の気候非常事態宣言につながる提案・提言もエネットまつもとの成果
- 営農型太陽光発電を実現させた会員も
- 今年度は「11のこと」連続学習会や「井戸端かいぎ」を展開している

櫻井啓一郎さん：「太陽光発電と電気自動車の上手な使い方」

- 化石燃料の価格が世界的に不安定化、日本では毎年何十兆円の輸入費→東日本大震災の被害総額と同規模
- 太陽電池モジュールの価格は50年で1000分の1：「（同じ大きさの）布団より安い」
- 太陽光発電は製造に使ったエネルギーの何倍もの電力が得られる
- リチウムイオン蓄電池も近年急激にコストを下げ、性能が上がっている
- すでにEVやPHVはガソリン車よりも優位、価格や充電環境の条件が整えば現在の技術でも大量普及は十分可能
- 技術や経済の動向をふまえれば、再エネとEVの普及が確実なものになっていくことを前提に、今後の社会のあり方を考えていく必要

対話 テーマ別検討グループを立ち上げよう

1. 再生可能エネルギー
 2. 住まい
 3. 交通・EV普及
 4. 気候変動適応・ライフスタイル
- ※行動変容、仕掛け、暮らしはテーマに共通

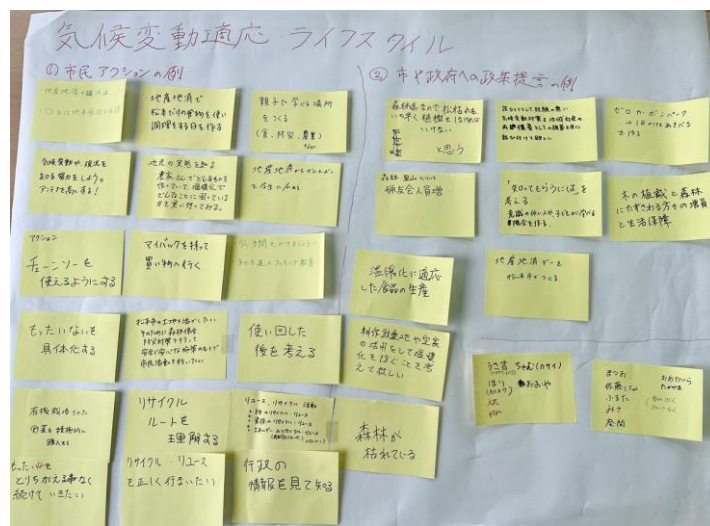
市民アクションの例

自身の家の太陽光発電の可能性を調べる／再エネを意識した住宅／マイクログリッドへの参加／地域エネルギー事業会社へ投資

自分が「どんな家に住みたいか」を考える／無駄な電力、エネルギーを使わない／次に住む人が「欲しい」と思ってもらえるような家を建てる／地元の木を使う

ノーカーデーを設定してまち歩き／通勤費を交通インフラに使用／観光客が車を利用しないで済むまちづくり／EV車の良さを具体的に発信／次に買う車はEV

地産地消の推進／親子で学べる場所をつくる／気候変動や現況を知る努力／もったいないを具体化／有機栽培された野菜を積極的に購入／リサイクル・リユース



松本市ウェブサイトに掲載報告を公表します。
参加者の皆様もぜひご覧ください。（全ての付箋を文字化してあります。）

気候市民会議まつもと参加者の皆さんの疑問を調査しました！（Y-CAM） ver.1リリース



気候市民会議まつもと
参加者の皆さんの
疑問を調査しました！
Y-CAM（気候わかも会議まつもと）
2024年11月16日版（ver.1）

植物を植えてCO2吸収量を増やすことはできないの？

高野橋の森林伐採量の180万トンCO2
＝松本市（人口23万人）の排出量の180万トンCO2

＝長野県全体の森林で、ようやく
松本市の排出量を吸収できるレベル

＝つまり、松本市の排出量は吸収できません！

＝つまり、松本市の排出量は吸収できません！

再生可能エネルギーの発電のものは、理想のように急速に増やすことができるのか？

市内の再生可能エネルギーの発電のものは、理想のように急速に増やすことができるのか？

再生可能エネルギーの発電のものは、理想のように急速に増やすことができるのか？

広報はどのように行われているのか？

広報はどのように行われているのか？

広報はどのように行われているのか？

温室効果ガス、CO2以外のものは？何故CO2に注目するの？

温室効果ガス、CO2以外のものは？何故CO2に注目するの？

温室効果ガス、CO2以外のものは？何故CO2に注目するの？

（続き）温室効果ガス、CO2以外のものは？何故CO2に注目するの？

（続き）温室効果ガス、CO2以外のものは？何故CO2に注目するの？

（続き）温室効果ガス、CO2以外のものは？何故CO2に注目するの？

（続き2）温室効果ガス、CO2以外のものは？何故CO2に注目するの？

（続き2）温室効果ガス、CO2以外のものは？何故CO2に注目するの？

（続き2）温室効果ガス、CO2以外のものは？何故CO2に注目するの？

今、大きなインパクトを出せる取り組みは？

今、大きなインパクトを出せる取り組みは？

今、大きなインパクトを出せる取り組みは？

松本は水が豊富なのに、なぜもっと水力を利用しないのか？

松本は水が豊富なのに、なぜもっと水力を利用しないのか？

松本は水が豊富なのに、なぜもっと水力を利用しないのか？

（続き）松本は水が豊富なのに、なぜもっと水力を利用しないのか？

（続き）松本は水が豊富なのに、なぜもっと水力を利用しないのか？

（続き）松本は水が豊富なのに、なぜもっと水力を利用しないのか？

個人レベルでできることは何なのか。

個人レベルでできることは何なのか。

個人レベルでできることは何なのか。

（続き）個人レベルでできることは何なのか。

（続き）個人レベルでできることは何なのか。

（続き）個人レベルでできることは何なのか。

（続き）個人レベルでできることは何なのか。

（続き）個人レベルでできることは何なのか。

（続き）個人レベルでできることは何なのか。

（続き）個人レベルでできることは何なのか。

（続き）個人レベルでできることは何なのか。

（続き）個人レベルでできることは何なのか。

子どもたちにわかりやすく学んでもらうには？

子どもたちにわかりやすく学んでもらうには？

子どもたちにわかりやすく学んでもらうには？

（続き）子どもたちにわかりやすく学んでもらうには？

（続き）子どもたちにわかりやすく学んでもらうには？

（続き）子どもたちにわかりやすく学んでもらうには？

気候変動対策に対して、もっと楽しく協力的に動けるアイデアはある？

気候変動対策に対して、もっと楽しく協力的に動けるアイデアはある？

気候変動対策に対して、もっと楽しく協力的に動けるアイデアはある？

（続き）もっと楽しく協力的に動けるアイデアはある？

（続き）もっと楽しく協力的に動けるアイデアはある？

（続き）もっと楽しく協力的に動けるアイデアはある？

地産地消の話をもっと具体的に知りたい

地産地消の話をもっと具体的に知りたい

地産地消の話をもっと具体的に知りたい

（続き）地産地消の話をもっと具体的に知りたい

（続き）地産地消の話をもっと具体的に知りたい

（続き）地産地消の話をもっと具体的に知りたい

情報提供 15分＋質疑



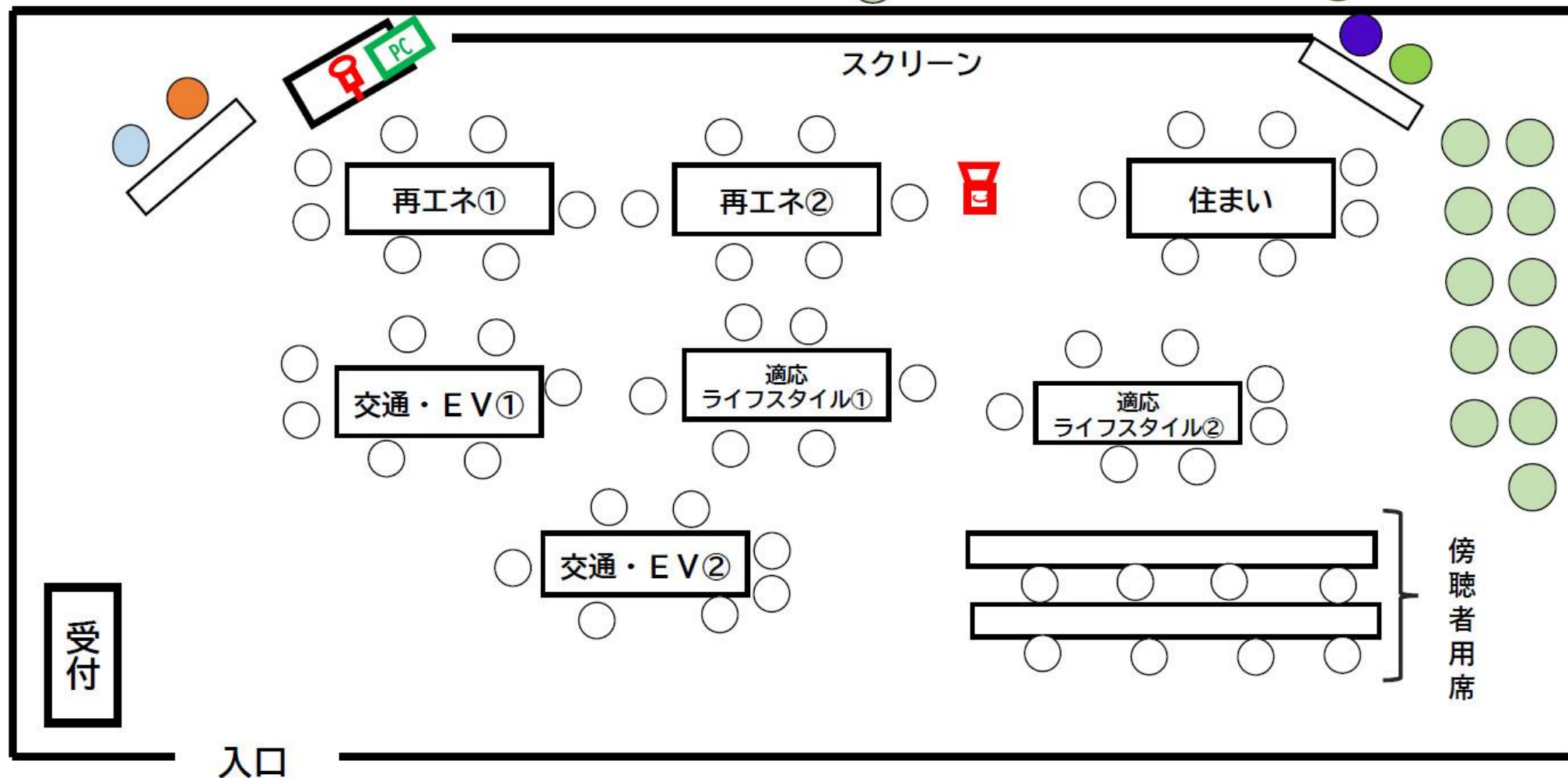
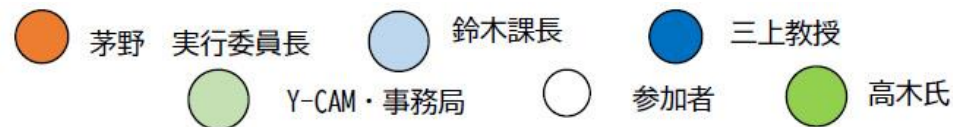
高木直樹さん

松本市民ができること

(特に家庭部門の排出削減について)

テーマ別検討グループの配置

会場図 @松本市役所 本庁舎 大会議室



グループワーク： 皆さんのカーボンフットプリント 確認してみよう



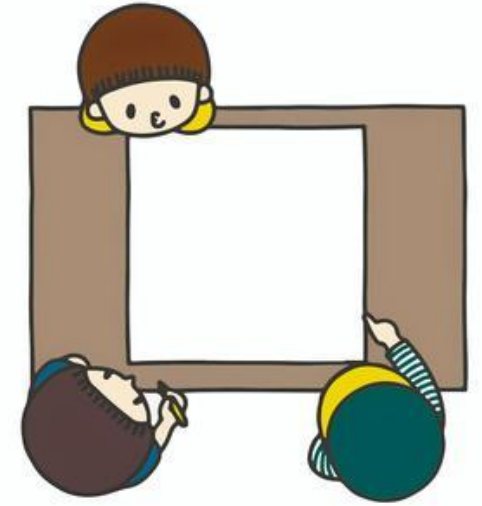
対話Ⅰ 市民アクションのアイデア ／リストづくり 50分

松本市のゼロカーボンシティ実現へ向けた取り組みをさらに進展させるため、市民自らが行動すべき事柄にはどのようなものがあるでしょうか。

——これまでの情報提供を受けて、
有効／必要と考える行動のアイデア

——前は1人1つでしたが、いくつでも、できるだけ数多く考えてみましょう。重なる点は、それだけ重要だということを示しているかもしれません。

付箋にメモし、グループで共有しましょう。
共有したことは模造紙へ貼り付けてください。
数が貯まってきたら、類似の論点をまとめてみたりしてください。



※お一人の一回ごとのご発言時間は
1分程度と意識してみてください。

後ほど、3分ほどで報告いただきます。
報告者も決めてください。